

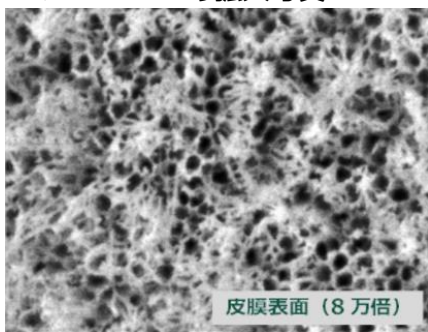


TAF AD & TAF TR+AD

★従来よりも高い密着強度を得られる下地用アルマイト

- 塗膜密着性の向上・長期安定 → 塗装やコーティングの下地、バインダー・プライマーが不要
- 接着強度の向上 → アルミ部品同士、または異種材質の接着下地
- TAF TR+AD による絶縁層確保→高放熱プリント配線基板

▼ TAF AD の拡大写真



▼ TAF AD と従来のアルマイトの違い

下地の種類	TAF AD	従来のアルマイト
膜厚	1μm 程度	5~15μm
表面粗さ	素材に近い	素材よりも粗い
下地性能の経時変化	殆ど無い	数日で劣化
接着強度(ピール試験)	1.18 kgf/cm	0.54 kgf/cm
樹脂との接着	熱圧着が可能	接着剤が必要

TAF AD は樹脂や塗膜との密着性や、異種材料との接着強度向上のための下地用アルマイトです。

従来のアルマイト皮膜や、化成皮膜も下地処理として利用されていますが、使用温度や湿度によって皮膜が経時変化しやすく、品質が安定しない問題が常に存在しました。

さらに TAF AD は従来の下地処理と比べて接着強度が大きく、信頼性の高い下地皮膜が得られることが特徴です。

TAF TR+AD とは

▼ 【TAF TR+AD】の模式図



【TAF TR+AD】は耐熱クラックレスアルマイト【TAF TR】と【TAF AD】の複合皮膜です。

2種類の皮膜の特長を組み合わせることにより、密着性・耐熱性・耐食性・絶縁性の向上が可能になります。

- 高温下でも Al 素材と皮膜の密着強度の信頼性向上
- 絶縁用途ではTAFTR層を厚くすることで絶縁樹脂層を薄くできるため、トータルコストダウン&放熱性向上が見込める



お問合せはこちらまで
東栄電化工業株式会社

〒252-0217
神奈川県相模原市中央区小町通 2-5-9
TEL: 042-771-1528 FAX: 042-773-4032
Email: info@toeidenka.co.jp
URL: <http://www.toeidenka.co.jp>